

令和5年度 事業報告

I. 事業概要

公益財団法人目黒区勤労者サービスセンターは、昭和56年4月、目黒区における中小企業の振興を目的として、中小商工業の事業主及び従業員に対する福利厚生制度の充実を図るため、商工業者と目黒区により設立された目黒区勤労者共済会を母体とする。

平成2年3月、目黒区からの出資金3億円を基本財産として東京都知事から設立許可を得て、財団法人となる。

その後、平成20年12月、国の新公益法人制度施行に伴い、平成22年9月、東京都知事に対して公益財団法人への移行認定を申請した。平成23年3月、東京都知事から公益財団法人として認定され、同年4月1日に登記し、公益財団法人へ移行した。

この法人の目的は「目黒区内の中小企業に勤務する勤労者と事業主及び区内に居住し区外の中小企業に勤務する勤労者及びその家族並びに区民（以下「中小企業勤労者等」という。）に対し、総合的な福祉事業を行い、もって中小企業勤労者等の福祉の向上を図るとともに、中小企業の振興並びに地域社会の発展に寄与すること」である。

この目的を達成するために以下の事業を行っている。

- (1) 中小企業勤労者等の生活の安定及び財産形成に資する事業
- (2) 中小企業勤労者等の健康維持増進に資する事業
- (3) 中小企業勤労者等の自己啓発及び余暇活動に資する事業
- (4) 中小企業勤労者等の給付に関する事業
- (5) 中小企業勤労者等の健康管理促進に関する事業
- (6) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

II. 事業活動

令和5年度は、新型コロナウイルス感染症が令和5年5月8日に感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律上、2類相当の感染症から5類感染症に分類されることから、社会経済活動や日常生活の面での行動制限が無くなり、コロナ禍の影響もほぼ無くなるものとして、事業計画と収支予算を編成した。結果的には、新型コロナウイルス感染症の感染拡大等による行動制限が発令されることはなく、各事業を計画どおり実施した。

公益事業では、コロナ禍の影響はほぼ無くなり、チケット類、ステージ券、イベント券、食事券、産地直送品等の斡旋販売や契約施設利用補助券等の利用は斡旋内容が毎年度同一ではなく、分類ごとの実数では増減があるが、全体的に利用は順調であった。年度当初に配付したローソンチケット利用補助券に印刷ミスがあり、該当店舗で利用できない状態となったが、令和5年6月に正しい同補助券を再配付し対応した。

共益事業である給付事業（給付金支給）及び健康管理促進事業（労働安全衛生法に基づく定期一般健康診断助成金支給）は、どちらも令和4年度と比べ執行額は下回った。

共通事業である会報紙（センターニュース）の発行、ホームページでの情報提供及び事業所拡大キャンペーンは、計画どおり実施した。

令和5年度事業所拡大キャンペーン（令和6年1月1日～同年3月15日）では、当センターの案内リーフレットを区内約3,500事業所にメール便で送付するとともに、めぐろ区報にも同キャンペーン記事を掲載した。更に、目黒区内に路線がある東急バス（弦巻営業所管轄バスを除く。）のバス車内に加入事業所募集広告を1週間掲出した。これらの結果、8事業所、60名の新規入会があった。

令和5年度末時点の加入事業所数・事業掛金負担者(会員)数は、882事業所、3,164名であり、年度を通じて3,100名以上を維持することができた。これは、令和4年度末時点の912事業所、3,169名と比較すると、加入事業所数では30事業所の減少、会員数では5名の減少となっている。会員数には大きな変化はないが、加入事業所数は減少傾向にあり、1事業所当たりの会員数は増加傾向にある。

令和5年度における各事業の実施結果は、次のとおりである。

【公益目的事業】

1. 中小企業勤労者等の生活の安定及び財産形成に資する事業(定款第4条第1項第1号)

中小企業勤労者等を対象に、国・東京都・目黒区の勤労者福祉制度の普及啓発及び共済事業や各種融資制度の紹介等を行った。

内 容	令和5年度
(1) 国の独立行政法人勤労者退職金共済機構や全国労働者共済生活協同組合連合会（全労済）を仲介・紹介し、中小企業退職金共済制度や各種共済制度への加入促進を図った。 また、当センターが団体加入している中央労働金庫の勤労者財産形成貯蓄制度や各種融資制度を紹介した。	中退共制度 （令和6年3月31日現在の在籍数） 事業所3所 人数8名
(2) 公的機関等と連携を図り、公的な施策を普及啓発するなど中小企業勤労者等の福祉推進事業への協力を行った。	会報紙等掲載

2. 中小企業勤労者等の健康維持増進に資する事業（定款第4条第1項第2号）

中小企業勤労者等を対象に健康増進・健康管理の機会の提供及び各種健康施設の利用促進を図った。

内 容	令和5年度	R4年度(参考)
(1) 健康増進事業として、旅行社の実施する現地集合等のツアーを割引料金で参加できるように契約を交わし、参加者を募集した。事業掛金負担者に対しては、バスツアーを含む全体の補助として参加費の補助を年度内2回（1回3,000円）行った。	12人参加	22人参加

<p>センターニュース掲載：令和5年4月号、7月号、10月号は特集として掲載</p>		
<p>(2) 健康管理を促進するため、人間ドック医療機関と割引受診契約を交わし、割引料金で人間ドックを受診できるよう利便を図った。事業掛金負担者に対しては、年度内1回4,000円の受診料補助を行った。</p> <p>【契約医療機関】芙蓉診療所成人病医学センター、東京共済病院、イムスマライフクリニック池袋店・渋谷店、アルファメディッククリニック、こころとからだの元気プラザ、アジュール竹芝総合健診センター、池上総合病院、牧田総合病院人間ドック健診センター、久野マインズタワークリニック、日扇会第一病院、アルコクリニック、アムスランドマーククリニック・アムス丸の内パレスビルクリニック</p>	<p>補助件数 53件</p>	<p>補助件数 59件</p>
<p>(3) 健康維持のため、健康維持増進施設である温泉施設と割引料金で利用できるよう契約を交わし、利用の便宜を図った。事業掛金負担者に対しては、令和4年度に配付した「日帰り入浴施設利用補助券」と「レジャー施設利用補助券」を統合した「契約施設利用補助券(レジャー施設・日帰り入浴施設)」を前期・後期各10枚(1枚500円)を限度として配付した。</p> <p>【契約施設】大江戸温泉物語君津の森、湯花楽厚木店、タイムズスパ・レスタ、江の島アイランドスパ、横浜みなとみらい万葉倶楽部、モダン湯治おんりーゆー、縄文天然温泉志楽の湯、宮前平源泉湯けむりの庄、綱島源泉湯けむりの庄、すすき野湯けむりの里、豊島園庭の湯 大江戸温泉物語浦安万華郷と箱根湯寮(令和6年3月31日契約終了)</p>	<p>補助件数 1,874件</p>	<p>補助件数 1,643件</p>
<p>(4) 健康施設や入浴施設の施設利用券を割引斡旋販売した。事業掛金負担者に対しては、東急スポーツチケットは470円、箱根小涌園ユネッサンとピラティスは500円、東京都公衆浴場共通入浴券は700円、おふろの王様は480円を補助し販売した。</p>	<p>603枚</p>	<p>509枚</p>

3. 中小企業勤労者等の自己啓発及び余暇活動に資する事業（定款第4条第1項第3号）

中小企業勤労者等を対象に学習活動やレクリエーション活動等に対して援助を行った。

内 容	令和5年度	R4年度(参考)
<p>(1) 自己啓発及び文化教養を高めることを目的とした事業を体験教室として実施した。なお、募集記事をめぐろ区報（令和6年2月1日号）にも掲載することで、会員のみならず区民にも参加を呼びかけた。</p> <p>（ワイン教室①／ワイン教室②／日本酒講座①／日本酒講座②／英国紅茶サロンを目黒学園カルチャースクールで開催 実施日：令和6年3月29日～31日 計5教室</p>	<p>51人参加 内会員外45人 5教室、5回</p>	<p>67人参加 内会員外53人 7教室、7回</p>
<p>目黒区勤労者美術展をセンターニュース等で広く周知し、中小企業勤労者等から作品募集を行った。出展した事業掛金負担者には記念品としてクオカード(1,000円相当)を贈呈した。</p>	<p>9人</p>	<p>7人</p>
<p>(2) 学習活動援助として、学習施設と割引契約を交わし、一般より安価な料金で入学及び受講ができるよう利便を図った。事業掛金負担者には、年度内1回3,000円の受講料補助を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・NHK学園：生涯学習通信講座の受講料割引 ・目黒学園カルチャースクール：入学金免除 ・産経学園自由が丘校：入学金半額免除 ・LEC東京リーガルマインド：入学金及び受講料の割引 	<p>目黒学園 5件 産経学園 3件</p>	<p>目黒学園 2件 産経学園 3件</p>
<p>(3) クリスマス特別企画として「東京ディズニーリゾートコーポレートプログラム利用券300人プレゼント」を実施した。（Web申込みのみの抽選）</p>	<p>コーポレート プログラム利 用券配付 計199人</p>	<p>ルミネ the よしもと 計110人</p>
<p>(4) 旅行社の実施するツアーに補助券を利用して参加できるように契約を交わし、会員がニーズに合ったツアーを選択できるように利便を図った。なお、事業掛金負担者に対しては、ポケカルを含む年度内2回（1回3,000円）の補助を行った。</p> <p>【契約旅行社】HISバスツアー、はとバス、東海汽船、 クラブツーリズム(日帰りバスツアー)</p> <p>センターニュース掲載：令和5年4月号、7月号、12月号は特集として掲載</p>	<p>30件</p>	<p>51件</p>

<p>(5) 余暇活動に対する援助</p> <p>当センターが指定する宿泊施設及び旅行代理店において、割引料金で利用できるよう契約を交わし、利用の便宜を図った。事業掛金負担者に対しては、年度内2泊（1泊2,000円）の宿泊補助を行った。</p> <p>【契約宿泊施設】個別契約21施設、その他のグループ契約施設（アース・インターナショナル、伊東園ホテルズ、休暇村、東急ホテルズ、フォレストグループ、リゾートトラスト、ルートインホテルズ、亀の井ホテル、プリンスホテル&リゾート、星野リゾート、国民宿舎協会、藤田観光リゾート）鴨川ヒルズリゾート・ハイランドリゾートホテル&スパ・ホテルマウント富士・熱海シーサイドスパの4施設(令和6年3月31日契約終了)</p> <p>【契約旅行代理店】JTB（1都3県の支店及び提携店）、近畿日本ツーリスト首都圏（全店）、HIS（専用サイト限定プランのみ）</p>	<p>宿泊補助 203件</p>	<p>宿泊補助 194件</p>
<p>ゴルフ施設、船宿、遊園施設等と割引料金で利用できるよう契約を交わし、利用の便宜を図った。</p> <p>事業掛金負担者に対しては、ゴルフプレーは年度内1回（3,000円）、ゴルフ練習場利用は年度内2回（1回1,000円）、船宿利用は年度内1回（3,000円）の補助を行い、ボウリング場利用は年度内8回（1回400円）、遊園施設については、「契約施設利用補助券（レジャー施設・日帰り入浴施設）」を前期・後期各10枚（1枚500円補助）配付し、東京ディズニーコーポレートプログラム利用券については年度内1枚（1枚2,000円）を限度として配付した。</p> <p>【契約ゴルフ施設】太平洋クラブ、山田クラブ21：直営ゴルフコース、大宮カントリークラブ、葉山国際カンツリー倶楽部、ジェイゴルフ、プリンスホテルゴルフコース</p> <p>【契約ゴルフ練習場】スイング碑文谷、メグロゴルフクラブ、オークラランドゴルフ練習場、東急あざみ野ゴルフガーデン</p> <p>【契約船宿】羽田・かめだや、川崎・中山丸 平塚港・庄三郎丸及び品川・三河屋(令和6年3月31日契約終了)</p>	<p>ゴルフプレー 補助17件</p>	<p>ゴルフプレー 補助12件</p>
<p>ゴルフ練習 場補助162 件</p>	<p>ゴルフ練習 場補助162 件</p>	
<p>船宿補助 5件</p>	<p>船宿補助 9件</p>	
<p>ボウリング場 補助297 件</p>	<p>ボウリング場 補助371 件</p>	
<p>通年遊園 補助347 件</p>	<p>通年遊園 補助440 件</p>	

<p>【契約ボウリング場】平和島スターボウル、世田谷オークラボウル、品川プリンスホテルボウリングセンター</p> <p>【契約遊園施設】通年 14 施設（よみうりランド、東京サマーランド、八景島シーパラダイス他）</p>	<p>デイズニー 補助 950 件</p>	<p>デイズニー 補助 593 件</p>
<p>レンタルショップ利用事業として、区内のレンタルショップと契約し、当該店舗で物品をレンタルした場合、割引料金で利用できるよう便宜を図った。事業掛金負担者に対しては、年度内 3,000 円を限度に補助を行った。</p> <p>【契約店舗】ダスキンレントオール目黒ステーション</p>	<p>2 件</p>	<p>1 件</p>
<p>指定店事業として、主に区内の店舗と契約し、会員証を提示して割引価格で購入できるよう利便を図った。ニッポンレンタカー(令和 5 年 5 月 31 日契約終了)</p>	<p>契約店舗 44 店舗</p>	<p>契約店舗 45 店舗</p>
<p>(6) 映画館、美術館、博物館等の各種入場券、演劇、スポーツ等の各種鑑賞券、レストラン食事券、プリペイドカード類、産地直送品等を割引斡旋販売した。</p> <p>これらの内訳は以下のとおりである。</p>		
<p>映画観賞券については、TOHO シネマズ及び 109 シネマズで利用できる有効期限付チケットを販売した。</p> <p>事業掛金負担者に対しては、チケット 1 枚につき 500 円を補助し、販売した。</p>	<p>販売枚数 TC:690 枚 109:551 枚</p>	<p>販売枚数 TC:905 枚 109:467 枚</p>
<p>各種美術展、博物館等の入館券を割引斡旋販売した。</p> <p>事業掛金負担者に対しては、契約料金から 500 円を補助し、販売した。</p>	<p>546 枚</p>	<p>452 枚</p>
<p>各種演劇、歌舞伎、スポーツ、コンサート、ミュージカル、特別映画券等の鑑賞券を割引斡旋販売した。</p> <p>事業掛金負担者に対しては、契約料金の約 20%を補助し、販売した。</p>	<p>267 枚</p>	<p>407 枚</p>
<p>夏と冬に割引価格で食事ができるようホテルレストラン等と契約し、希望者に食事券を配付した。なお、6月に「カレーフェスタ企画」、1月に「バレンタイン企画」を実施し、多様なニーズにも対応できるようにした。</p> <p>事業掛金負担者に対しては、食事券 1 枚につき 800 円、6 月と 1 月のイベントには 1 個につき 300 円を補助した。</p>	<p>1,443 枚 夏 404 枚 冬 400 枚 6 月 340 個 1 月 299 個</p>	<p>898 枚 夏 435 枚 冬 430 枚 ホテル観賞 付 33 枚</p>

<p>また、各種レストラン等で利用することができるジェフグルメカード（1セット 5,000 円分）を割引斡旋販売した。</p> <p>事業掛金負担者に対しては、契約料金から1セットにつき 380 円を補助し、販売した。</p>	<p>967 セット</p>	<p>581 セット</p>
<p>東京湾納涼船は、当センターでの取扱い実績に伴い、委託販売が終了となった。</p>	<p>取扱い無し</p>	<p>16 枚</p>
<p>プリペイドカード類（nanaco ギフト券 5,000 円、クオカード 5,000 円、図書カード NEXT5,000 円、こども商品券 5,000 円、KFC カード 3,000 円、スターバックスカード 3,000 円、吉野家プリカ 3,000 円、ユニクロギフトカード 5,000 円、31 アイスクリームギフト券 2,500 円、KOMECA(コメカ) 3,000 円、モスカード 3,000 円、新規取り扱いチケットとしては、食べチョククーポン 3,000 円、Amazon 図書商品券 5,000 円、Amazon 育児支援券 5,000 円、びゅう商品券 3,000 円）を割引斡旋販売した。</p> <p>事業掛金負担者に対しては、契約料金の約 10%を補助し、販売した。</p> <p>なお、食べチョククーポンは全福センターでの取り扱いが令和 6 年 3 月 31 日に終了となった。</p>	<p>nanaco ギフト 1,062 枚</p>	<p>nanaco ギフト 770 枚</p>
	<p>クオカード 1,040 枚</p>	<p>クオカード 729 枚</p>
	<p>図書カード NEXT 400 枚</p>	<p>図書カード NEXT 544 枚</p>
	<p>こども商品券 140 枚</p>	<p>こども商品券 113 枚</p>
	<p>KFC カード 457 枚</p>	<p>KFC カード 424 枚</p>
	<p>スターバックスカード 396 枚</p>	<p>スターバックスカード 346 枚</p>
	<p>吉野家 プリカ 226 枚</p>	<p>吉野家 プリカ 208 枚</p>
	<p>ユニクロギ フトカード 568 枚</p>	<p>ユニクロギ フトカード 700 枚</p>
	<p>31 アイスク リームギ フト券 434 枚</p>	<p>31 アイスク リームギ フト券 407 枚</p>
	<p>KOMECA 109 枚</p>	<p>KOMECA 243 枚</p>

	<p>モスカード 300 枚</p> <p>食べチョコ 63 枚</p> <p>Amazon 図書 58 枚</p> <p>Amazon 育児 33 枚</p> <p>びゅう商品券 588 枚</p>	<p>モスカード 317 枚</p>
<p>各種施設利用券（大磯ロングビーチ入場引換券、新江ノ島水族館入場券、東京ジョイポリス入場券）を販売した。</p> <p>事業掛金負担者には1枚につき契約料金の約20%を補助し、販売した。</p> <p>また、「よみうりランドプールWAI」や「川崎工場夜景クルーズ」については夏季限定のレジャー施設として補助券が利用できるようセンターニュース7月号で周知した。</p>	<p>大磯ロングビーチ 60 枚</p> <p>新江ノ島水族館 75 枚</p> <p>東京ジョイポリス 34 枚</p> <p>工場夜景クルーズ 5 枚</p>	<p>大磯ロングビーチ 60 枚</p> <p>新江ノ島水族館 46 枚</p> <p>すみだ水族館 24 枚</p> <p>東京ジョイポリス 31 枚</p> <p>工場夜景クルーズ 11 枚</p>
<p>東京ドームシティパートナーメンバーズに当センターが年会費を負担し加入したことで、「得10チケット」は東京ドームシティの法人サービスカウンターでの購入となった。これにより、事業掛金負担者は、当センターの会員証を現地で提示することにより、「得10チケット」をメンバーズ料金で購入することができるようになった。キャッシュレス決済可。</p>		<p>183 枚</p>

<p>「西武園ゆうえんち」や、「スパリゾートハワイアンズ」の法人会員券であるフリーパスチケットを斡旋販売した。事業掛金負担者に対しては、西武園は大人・こども共通券を3,000円（令和4年度と同額）で、スパリゾートは大人・こども共通券を500円で販売した。</p>	<p>西武園 84枚 スパリゾート 174枚</p>	<p>西武園 93枚 スパリゾート 309枚</p>
<p>「東武動物公園法人アトラクションパスセット」を割引斡旋販売した。事業掛金負担者に対しては、契約料金から1枚につき500円を補助し、販売した。</p>	<p>525枚</p>	<p>513枚</p>
<p>山形県や目黒区友好都市の生産販売業者が取り扱う農産物や水産加工品などの産地直送品を安価で購入できるよう支援した。事業掛金負担者に対しては、契約料金の約20%を補助し、斡旋した。</p> <p>《お茶、さくらんぼ、メロン、桃、柿、リンゴ、ラ・フランス、みかん、イチゴ、海産物加工品(2)》</p>	<p>596件 11品目</p>	<p>855件 16品目</p>
<p>(7) (株)ローソンエンタテイメントが提供する「ローチケbiz+」に法人会員として加盟し、事業掛金負担者の多様なニーズに合ったチケットの購入が可能となるよう支援した。</p> <p>事業掛金負担者には、1枚につき500円の補助券を10枚配付した。5,000円以上のチケット購入時には補助券を2枚使用できるようにしている。なお、4月に配付した補助券に印刷ミスがあり6月に改めて再配付した。</p>	<p>942枚</p>	<p>643枚</p>

【共益事業】

1. 中小企業勤労者等の給付に関する事業（定款第4条第1項第4号）

内 容	令和5年度	R4年度(参考)
<p>中小企業勤労者の相互扶助精神に基づき、給付事由により各種給付金を支給した。</p> <p>給付金及び事由は次のとおりである。</p> <p>祝金6種類（結婚、金婚、銀婚、出産、入学、二十歳）</p> <p>弔慰金4種類（本人、配偶者、子、親）</p> <p>見舞金3種類（入院、災害、障害）</p>	<p>313件 (内訳) 祝金175件 弔慰金79件 見舞金59件</p>	<p>316件 (内訳) 祝金167件 弔慰金67件 見舞金82件</p>

2. 中小企業勤労者等の健康管理促進に関する事業（定款第4条第1項第5号）

内 容	令和5年度	R4年度(参考)
事業所における健康管理を促進するため、労働安全衛生法による従業員の定期一般健康診断を実施した事業所に対し、受診した従業員である会員（事業掛金負担者）1人につき2,000円（支払額が2,000円未満の場合はその支払額）を補助した。	854件	905件

【共通事業】

1. その他この法人の目的を達成するために必要な事業（定款第4条第1項第6号）
中小企業勤労者等の福祉事業に関する普及啓発を行った。

内 容	令和5年度	R4年度(参考)
(1) 当センターが実施する各種事業の情報を、3月と8月を除く各月1日に発行する会報紙に掲載し、事業掛金負担者に周知した。また同時に、外部への情報発信として、会報紙のPDF版をホームページに掲載した。	10回	10回
(2) 当センターのホームページに目黒区の情報や会報紙での周知内容以外のものを掲載し、情報提供した。 ・東京ヴェルディ観戦チケット、伊東園ホテル宿泊優待券、東京ドーム野球観戦券の募集等	随時	随時
(3) 事業所拡大キャンペーンとして期間（令和6年1月1日～3月15日）中に入会された事業所は、入会金及び会費を無料とする旨の入会案内を帝国データバンク登録の区内事業所にダイレクトメールで送付した。また、区内に路線がある東急バス（弦巻営業所管轄バスを除く）の全車に中吊り広告を掲示するとともに、めぐろ区報に掲載しセンターの周知を図った。（前年度はダイレクトメールやFacebook広告で周知）	1回	1回

2. 加入事業所等の状況

加入事業所数及び事業掛金負担者（会員）数の状況

	令和4年度末	増件数	減件数	令和5年度末
加入事業所数	912所	15所	45所	882所
事業掛金負担者数	3,169名	384名	389名	3,164名

※ 事業所拡大キャンペーン中に入会実績

事業所 8事業所、事業掛金負担者（会員）60名

Ⅲ. 理事会及び評議員会

1. 理事会開催状況

- (1) 令和5年度第1回定時理事会【令和5年5月25日：目黒区民センター】
理事長、副理事長及び常務理事の職務執行状況報告
議案第1号 令和4年度事業報告・・・承認
議案第2号 令和4年度計算書類等・・・承認
議案第3号 令和5年度定時評議員会の招集・・・可決

- (2) 令和5年度第1回臨時理事会【令和5年6月28日：目黒区民センター】
議題1 理事長（代表理事）の選定・・・決定
議題2 副理事長（代表理事）の選定（2名）・・・決定
議題3 常務理事（業務執行理事）の選定・・・決定

- (3) 令和5年度第2回定時理事会【令和6年2月28日：目黒区民センター】
理事長、副理事長及び常務理事の職務執行状況報告
議案第4号 令和6年度事業計画・・・承認
議案第5号 令和6年度収支予算・・・承認
議案第6号 令和6年度資金調達及び設備投資の見込み・・・承認
議案第7号 令和6年度資金運用管理方針・・・承認
議案第8号 事業掛金負担者に関する規則の一部改正・・・可決
議案第9号 給付規程の一部改正・・・可決
議案第10号 令和5年度第1回臨時評議員会の招集・・・可決
報告第1号 専決処分（給与規程の一部改正）の報告
報告第2号 専決処分（契約職員就業規程の一部改正）の報告

2. 評議員会開催状況

- (1) 令和5年度定時評議員会【令和5年6月15日：目黒区民センター】
報告第1号 令和4年度事業報告
議案第1号 令和4年度計算書類等・・・承認
議案第2号 理事の選任・・・可決
議案第3号 理事の選任・・・可決
議案第4号 理事の選任・・・可決
議案第5号 理事の選任・・・可決
議案第6号 理事の選任・・・可決
議案第7号 理事の選任・・・可決
議案第8号 理事の選任・・・可決
議案第9号 理事の選任・・・可決

議案第 10 号 理事の選任・・・可決

- (2) 令和 5 年度第 1 回臨時評議員会【令和 6 年 3 月 14 日：目黒区民センター】
- 議案第 11 号 令和 6 年度事業計画・・・承認
 - 議案第 12 号 令和 6 年度収支予算・・・承認
 - 議案第 13 号 令和 6 年度資金調達及び設備投資の見込み・・・承認
 - 議案第 14 号 事業掛金負担者に関する規則の一部改正・・・可決
 - 議案第 15 号 給付規程の一部改正・・・可決

IV. その他（情報交換、研修等）

- (1) 特別区勤労者福祉サービスセンター協議会
令和 5 年 11 月 22 日・・・事務担当者連絡協議会 渋谷区立勤労福祉会館
- (2) 東京都中小企業勤労者福祉サービスセンター協議会
令和 6 年 1 月 12 日・・・講演会 新宿区歴史博物館
- (3) 一般社団法人全国中小企業勤労者福祉サービスセンター
令和 5 年 6 月 13 日・・・全福センター定時総会 書面提出
令和 5 年 7 月 11 日・・・令和 5 年度業務運営研修会（オンライン）
令和 5 年 8 月 3 日・・・第 I 地区運営委員会 渋谷区立勤労福祉会館
令和 5 年 9 月 15 日・・・実務担当者研修会 仏教伝道協会
令和 5 年 10 月 12 日・・・東ブロック会議 東京たま未来メッセ
令和 6 年 1 月 24 日・・・東ブロック実務研修会 仏教伝道協会
- (4) 満喜株式会社
令和 6 年 2 月 2 日・・・システム説明会（オンライン）

令和 5 年度事業報告には、法令で定める「事業報告の内容を補足する重要な事項」がないので、付属明細書を作成しない。